

令和8年度

事業計画と予算のあらまし

令和8年3月12日に第213回組合会が開催され、共済組合の令和8年度事業計画および予算が議決されましたので、その概要についてお知らせします。



組合の概要

(令和8年度末)



共済さん

◆ 所属所数

市	11
町	8
一部事務組合等	14
合計	33

◆ 被扶養者数

10,838人

◆ 平均標準報酬の月額

短期	339,231円
長期	379,714円

◆ 組合員数

一般組合員	12,229人
(うち特別職)	38人
短期組合員	5,183人
市町村長組合員	16人
特定消防組合員	1,529人
長期組合員	11人
後期高齢者等短期組合員	49人
市町村長長期組合員	3人
任意継続組合員	263人
合計	19,283人

◆ 掛金率・組合員保険料率

NEW

※詳しくは13ページ参照

(単位:%)

区分	短期給付掛金率	介護保険掛金率	子ども・子育て支援金掛金率	厚生年金保険組合員保険料率	退職等年金掛金率	福祉事業掛金率
市町村長組合員	47.20	8.0	1.15	91.50	7.50	2.16
一般組合員						
特定消防組合員						
市町村長長期組合員	2.32	—	—	—	—	—
長期組合員						
短期組合員	47.20	8.0	1.15	—	—	2.16
後期高齢者等短期組合員	2.32	—	—	—	—	—

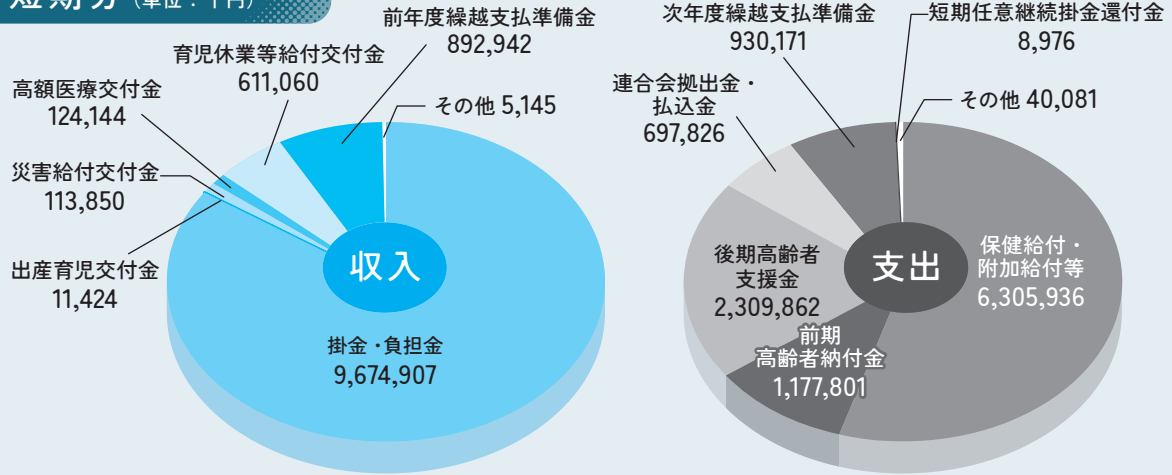
※介護保険は、40歳以上65歳未満の組合員が対象となります。 ※厚生年金保険は、70歳未満の組合員が対象となります。

短期給付事業



令和8年度は、診療報酬等の改定の影響を踏まえ、保健給付等の費用が増大することが見込まれますが、財源率を据え置いた場合、昨今の給与改定による収入増加により利益金が生じる見込みとなりますので、財源率を引き下げ下記のように損失金が発生する見込みです。なお、損失金につきましては、短期積立金を活用させていただきます。

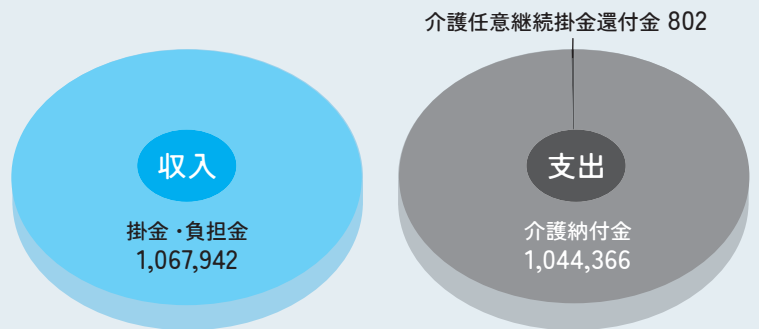
短期分 (単位：千円)



収入 11,433,472千円 — 支出 11,470,653千円 = 当期損失金 37,181千円

介護分 (単位：千円)

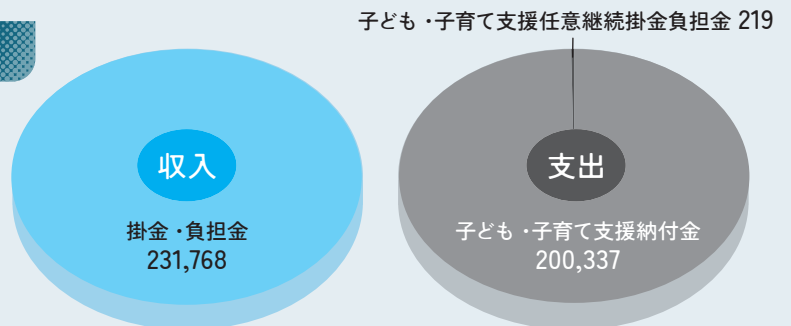
介護の財源率につきましても、昨今の給与改定による収入の増加が見込まれるため財源率を引き下げ、下記のように利益金が見込まれます。なお、見込まれる利益金につきましては、将来の損失金に備え積み立てさせていただきます。



収入 1,067,942千円 — 支出 1,045,168千円 = 当期利益金 22,774千円

子ども・子育て支援金 (単位：千円)

令和6年6月に子ども・子育て支援制度に関する法律が成立し、令和8年4月から支援金の徴収が開始されます。なお、お納めいただきました掛金、負担金は子ども・子育て支援納付金として国に納付することになります。



長期給付事業 [厚生年金保険経理・退職等年金経理・経過的長期経理]



厚生年金の組合員保険料率は平成30年9月より91.5%に固定されております。徴収した保険料・負担金は支払い業務を行っている全国市町村職員共済組合連合会へ全額払い込んでおります。

保健事業



令和8年度は、「第3期データヘルス計画」の前期3カ年の最終年になります。次年度から始まる後期3カ年に向け、特定健康診査の受診率および特定保健指導の終了率向上への取り組みをさらに強化してまいります。

令和7年度に導入した健康管理アプリ「Pep Up」ではイベントを充実させ、条件達成でインセンティブを付与しますので、未登録の方はぜひご登録ください。

また、職場におけるメンタルヘルス対策の推進を目的とし、新たに「ストレスチェック助成」を新設、これまで実施していた「心の相談室」は内容を充実した「メンタルカウンセリング」に変更します。

◆ 事業の種類

	項目	事業計画額(千円)	概要
保健関係	人間ドック検査助成	177,651	30歳以上の組合員および被扶養者(組合員期間1年以上)を対象に日帰りドック・1泊2日7割(いずれも税抜・上限額40,000円)の検査料を助成する。ただし指定年齢(35・40・45・50・55・60歳)はプラス10,000円の助成。
	脳ドック検査助成	19,934	30歳以上の組合員および被扶養者(組合員期間1年以上)を対象に7割(税抜)の検査料を助成する。
	胃がん検診助成	4,900	組合員および被扶養者を対象に行う。(3,500円以内)
	肺がん検診助成	6,900	50歳以上の組合員および被扶養者を対象に行う。(喀痰 2,000円以内) 40歳以上の組合員および被扶養者を対象に行う。(肺CT 5,000円以内)
	大腸がん検診助成	2,750	40歳以上の組合員および被扶養者を対象に行う。(1,100円以内)
	子宮がん検診助成	7,000	組合員および被扶養者を対象に行う。(2,800円以内)
	乳がん検診助成	4,560	組合員および被扶養者を対象に行う。(2,400円以内)
	定期健診追加検査助成	8,400	40歳以上の組合員および被扶養者を対象に所属所長が指定した医療機関で検診を行う。1,400円以内)
	歯科健康診断助成	3,400	組合員および18歳以上の被扶養者を対象に検査料(全額)を助成する。
	C型肝炎ウイルス検査助成	1,540	40歳以上の組合員および被扶養者を対象に行う。(1,100円以内)
	前立腺検査助成	880	50歳以上(男性)の組合員および被扶養者を対象に行う。(1,100円以内)
	ストレスチェック助成	500	組合員を対象に行う。(100円)
	インフルエンザ予防接種助成	30,000	組合員を対象に行う。(2,500円以内)
	メンタルカウンセリング	1,600	組合員および被扶養者に心の専門家によるカウンセリングを行う。
	高リスク者保健指導	180	所属所が実施する検診で結果が高リスクな者を対象に面接保健指導を行う。
	重病化予防受診勧奨	1,470	要医療者および糖尿病等の重症化予防の受診勧奨を行う。
インセンティブ事業	6,533	Pep Upイベントや条件達成でインセンティブを付与	
	小計	278,198	
保養関係	保養所利用料金の助成	29,950	○組合員およびその家族がおびし荘で宿泊:3,500円助成 ○組合員およびその家族が契約宿泊施設で宿泊:2,000円助成
	小計	29,950	
体育関係	体力づくり奨励費助成	6,669	組合員およびその家族を対象に行う。 ○プール:入場料助成 ○スキーリフト:1,000円助成
	体育大会経費助成	800	組合員が参加する次の運動競技大会の経費を助成する。 ○都市職員等体育大会
	小計	7,469	
健診関係	特定健康診査費	9,346	40歳以上75歳未満の被扶養者等を対象とした健康診断費等
	特定保健指導費	16,689	40歳以上75歳未満の組合員および被扶養者の健診結果に基づく指導対象者への保健指導費等
	小計	26,035	
	合計	341,652	

宿泊事業 [おびし荘]



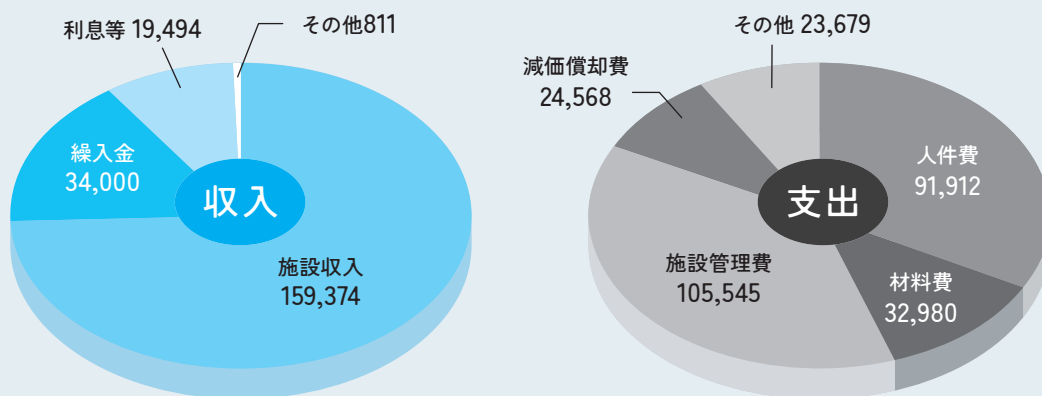
令和8年度は、食事会場の改修工事を予定しており、それに伴う休館期間を考慮し、損失を見込んでいます。

工事期間中は大変ご迷惑をおかけしますが、今後も組合員とご家族の皆様に関われる施設を目指し、皆様からのご意見を反映しながら、より一層のサービス向上に努めてまいります。

また、組合員価格でご利用いただくための「利用助成券」を同封しておりますので、ぜひご活用ください。



おびし荘 (単位：千円)



収入 213,679千円 - 支出 278,684千円 = 当期損失金 65,005千円

貯金事業



令和8年度の利率は前年度に引き続き年利1.1%(半年複利)となります。皆様からお預かりした資金を安全かつ効率的に運用してまいります。

区分	令和7年度 (見込)	令和8年度 (推計)	比較
貯金総額 (千円)	69,401,805	70,708,000	1,306,195
貯金者数 (人)	18,241	18,208	▲33
1人当たりの貯金額 (千円)	3,805	3,883	78
加入率 (%)	94.8	94.4	▲0.4
支払利率 (%)	1.1	1.1	0

貸付事業



令和7年度は住宅貸付の需要が増加したため、年度末残高が増加しております。利用しやすい利率となっておりますので、ぜひご活用ください。

◆ 貸付金の状況

前年度末貸付残高	貸付額	償還額	本年度末貸付残高
680,233千円	162,500千円	118,425千円	724,308千円